

令和4年9月定例県議会の概要について

概 要

「一般質問」での教育委員会関係の主な質疑応答

堤 典子 議員

「平成の大合併」と地域社会について

(1) 県立世知原少年自然の家について

- ・世知原少年自然の家は、地域とのつながりが深いかげえのない場所である。地域の存続、地元への愛着や誇りの形成にもつながるよう、そのような必要な所には財源を投入し、今後も存続させるべきと考えるが、県の見解をお尋ねしたい。

(教育長答弁)

世知原少年自然の家につきましては、令和2年度末の廃止としておりましたが、現在、その廃止時期を延期しているところでございます。

県立の少年自然の家は、その大半が設置から40年以上を経過しており、厳しい財政状況の中、施設を健全に維持していくためには、拠点化による集約など、一定の見直しが必要であると考えております。

一方で、議員ご案内のとおり世知原少年自然の家は、地域とのつながりが深く、沢登りや茶摘みなど特色ある自然体験ができる場所であることも十分認識しており、現在、関係市町や地元の方々からの様々な意見を参考にしながら、施設のあり方につきまして協議や検討を重ねているところであります。